



2026年3月23日

各 位

会社名 タツモ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 泰之
(東証プライム・コード 6266)
問合せ先 常務取締役管理本部長 吉 國 久 雄
電話番号 086-239-5000

(訂正・数値データ訂正) 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日に公表いたしました「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、訂正がありましたのでお知らせします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後、連結キャッシュ・フロー計算書の「為替差損益(△は益)」、「売上債権の増減額(△は増加)」、「その他流動資産の増減額(△は減少)」、「仕入債務の増減額(△は減少)」及び「現金及び現金同等物に係る換算差額」の金額に誤りがあることが判明したため、提出後の決算短信を訂正させていただくものであります。

なお、今回の訂正による連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結株主資本等変動計算書への影響はありません。

2. 訂正箇所

○サマリー情報

1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	<u>9,347</u>	△3,181	△1,961	13,946
2024年12月期	7,506	△1,710	△3,163	9,733

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	<u>9,425</u>	△3,181	△1,961	13,946
2024年12月期	7,506	△1,710	△3,163	9,733

○添付資料 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

営業活動の結果獲得した資金は 93 億 47 百万円 (前年同期比 24.5% 増) となりました。これは、税金等調整前当期純利益 50 億 8 百万円、棚卸資産の減少 48 億 63 百万円、売上債権の減少 38 億 21 百万円 を主とする資金の増加と、仕入債務の減少 22 億 96 百万円、法人税等の支払額 19 億 12 百万円を主とする資金の減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
自己資本比率 (%)	45.5	43.9	41.7	49.1	56.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.9	57.6	85.5	63.8	63.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	15.3	—	—	1.2	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	10.3	—	—	99.4	<u>109.8</u>

(訂正後)

営業活動の結果獲得した資金は 94 億 25 百万円 (前年同期比 25.6% 増) となりました。これは、税金等調整前当期純利益 50 億 8 百万円、棚卸資産の減少 48 億 63 百万円、売上債権の減少 36 億 21 百万円 を主とする資金の増加と、仕入債務の減少 19 億 26 百万円、法人税等の支払額 19 億 12 百万円を主とする資金の減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
自己資本比率 (%)	45.5	43.9	41.7	49.1	56.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.9	57.6	85.5	63.8	63.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	15.3	—	—	1.2	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	10.3	—	—	99.4	<u>110.7</u>

○添付資料 11～12 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,824,823	5,008,217
減価償却費	920,567	974,304
固定資産売却損益 (△は益)	△3,771	△8,026
補助金収入	△3,098	△140,686
投資有価証券評価損益 (△は益)	43,862	—
減損損失	100,441	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	95,191	△15,379
賞与引当金の増減額 (△は減少)	65,362	△55,903
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	156,891	26,768
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,267	4,592
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,828	5,053
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	50,544	54,275
リース解約益	—	△61,070
受取利息及び受取配当金	△58,752	△114,555
支払利息	78,090	84,446
為替差損益 (△は益)	△47,819	168,056
売上債権の増減額 (△は増加)	△634,857	3,821,905
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,081,865	4,863,663
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,043,159	212,465
仕入債務の増減額 (△は減少)	△799,110	△2,296,408
契約負債の増減額 (△は減少)	△170,718	△1,661,072
未払金の増減額 (△は減少)	51,994	20,753
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,713	174,649
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	67,839	△73,229
その他	54,329	96,383
小計	8,964,644	11,089,200
利息及び配当金の受取額	58,968	115,086
補助金の受取額	3,098	140,686
利息の支払額	△75,538	△85,152
法人税等の支払額	△1,444,446	△1,912,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,506,726	9,347,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△468,566	△1,702,809
投資有価証券の取得による支出	△125	△128
有形固定資産の売却による収入	5,328	22,287
有形固定資産の取得による支出	△1,168,589	△1,421,226
無形固定資産の取得による支出	△50,106	△76,460
その他	△28,262	△2,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,710,321	△3,181,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,400,000	230,000
長期借入れによる収入	4,400,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,718,189	△3,113,402
リース債務の返済による支出	△82,047	△72,423
配当金の支払額	△355,891	△488,474
非支配株主への配当金の支払額	△7,546	△5,390
自己株式の取得による支出	△237	△511,766
その他	△21	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163,932	△1,961,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	329,486	8,607
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,961,959	4,213,607
現金及び現金同等物の期首残高	6,771,398	9,733,357
現金及び現金同等物の期末残高	9,733,357	13,946,965

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,824,823	5,008,217
減価償却費	920,567	974,304
固定資産売却損益 (△は益)	△3,771	△8,026
補助金収入	△3,098	△140,686
投資有価証券評価損益 (△は益)	43,862	—
減損損失	100,441	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	95,191	△15,379
賞与引当金の増減額 (△は減少)	65,362	△55,903
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	156,891	26,768
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,267	4,592
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,828	5,053
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	50,544	54,275
リース解約益	—	△61,070
受取利息及び受取配当金	△58,752	△114,555
支払利息	78,090	84,446
為替差損益 (△は益)	△47,819	79,262
売上債権の増減額 (△は増加)	△634,857	3,621,670
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,081,865	4,863,663
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,043,159	209,153
仕入債務の増減額 (△は減少)	△799,110	△1,926,452
契約負債の増減額 (△は減少)	△170,718	△1,661,072
未払金の増減額 (△は減少)	51,994	20,753
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,713	174,649
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	67,839	△73,229
その他	54,329	96,383
小計	8,964,644	11,166,815
利息及び配当金の受取額	58,968	115,086
補助金の受取額	3,098	140,686
利息の支払額	△75,538	△85,152
法人税等の支払額	△1,444,446	△1,912,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,506,726	9,425,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△468,566	△1,702,809
投資有価証券の取得による支出	△125	△128
有形固定資産の売却による収入	5,328	22,287
有形固定資産の取得による支出	△1,168,589	△1,421,226
無形固定資産の取得による支出	△50,106	△76,460
その他	△28,262	△2,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,710,321	△3,181,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,400,000	230,000
長期借入れによる収入	4,400,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,718,189	△3,113,402
リース債務の返済による支出	△82,047	△72,423
配当金の支払額	△355,891	△488,474
非支配株主への配当金の支払額	△7,546	△5,390
自己株式の取得による支出	△237	△511,766
その他	△21	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163,932	△1,961,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	329,486	△69,007
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,961,959	4,213,607
現金及び現金同等物の期首残高	6,771,398	9,733,357
現金及び現金同等物の期末残高	9,733,357	13,946,965

以上

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 タツモ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6266 URL https://tazmo.co.jp/irlibrary/#irlib-report01
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 泰之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吉國 久雄 TEL 086-239-5000
 定時株主総会開催予定日 2026年3月24日 配当支払開始予定日 2026年3月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年3月23日
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	35,428	△1.2	4,768	△19.4	5,009	△16.5	3,541	△16.6
2024年12月期	35,865	27.4	5,917	61.9	5,998	54.2	4,247	80.2

(注) 包括利益 2025年12月期 3,345百万円 (△30.1%) 2024年12月期 4,788百万円 (77.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	244.31	—	14.0	10.4	13.5
2024年12月期	289.94	—	19.3	12.4	16.5

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 2百万円 2024年12月期 1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	46,893	27,037	56.6	1,834.03
2024年12月期	49,200	24,642	49.1	1,649.40

(参考) 自己資本 2025年12月期 26,542百万円 2024年12月期 24,176百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	9,425	△3,181	△1,961	13,946
2024年12月期	7,506	△1,710	△3,163	9,733

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	33.00	33.00	489	11.4	2.0
2025年12月期	—	0.00	—	34.00	34.00	497	13.9	1.8
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00		19.9	

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,570	△7.3	890	△64.7	800	△66.4	600	△63.5	40.96
通期	35,500	0.2	3,600	△24.5	3,500	△30.1	2,500	△29.4	170.65

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) 龍雲阿普理夏電子科技(上海)有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2025年12月期	14,842,354株	2024年12月期	14,842,354株
2025年12月期	370,046株	2024年12月期	184,897株
2025年12月期	14,495,638株	2024年12月期	14,649,524株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	26,871	△1.8	3,659	△20.1	3,647	△25.5	2,519	△25.3
2024年12月期	27,372	28.7	4,581	49.3	4,894	32.6	3,371	47.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	173.81	—
2024年12月期	230.12	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	36,608	20,796	56.8	1,437.02
2024年12月期	41,069	19,222	46.8	1,311.44

(参考) 自己資本 2025年12月期 20,796百万円 2024年12月期 19,222百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な会計上の見積り)	13
(表示方法の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 役員の異動	18
(2) 報告セグメントの変更	18
(3) 受注状況	18

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループ（当社及び当社の連結子会社）が判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経営環境は、地政学リスクの高まり、原材料の高騰や不安定な為替相場など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体業界におきましては、引き続き生成AIに関連したサーバーへの設備投資が拡大しており、アドバンスドパッケージ向けの半導体装置の需要が市場をけん引いたしました。このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は354億28百万円（前年同期比1.2%減）となりました。利益面では、一部の部門で売上高が大幅に減少した影響があり、営業利益47億68百万円（前年同期比19.4%減）、経常利益50億9百万円（前年同期比16.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益35億41百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(プロセス機器事業)

半導体装置部門につきましては、概ね計画通りに推移したことから、売上高は172億12百万円（前年同期比39.7%増）となりました。

搬送装置部門につきましては、半導体装置メーカーからの需要が減少している影響を受け、売上高は76億57百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

洗浄装置部門につきましては、ウェーハメーカーの設備投資が低迷している影響を受け、売上高は17億56百万円（前年同期比68.8%減）となりました。

コーター部門につきましては、フラットパネルディスプレイ関連のメーカーによる設備投資がほぼ無いことから、売上高は8億48百万円（前年同期比65.5%減）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は274億75百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益40億89百万円（前年同期比25.4%減）となりました。

(金型・樹脂成形事業)

金型・樹脂成形事業につきましては、昨年比での受注状況の回復やコスト構造の改善により、売上高は11億98百万円（前年同期比53.8%増）、営業利益56百万円（前年同期は1億28百万円の営業損失）となりました。

(表面処理用機器事業)

表面処理用機器事業につきましては、概ね計画通りに進み、売上高は67億54百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益6億2百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は378億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億21百万円減少しました。主な要因は、「現金及び預金」の増加59億31百万円、「受取手形及び売掛金」の減少26億63百万円、「電子記録債権」の減少10億3百万円、「原材料」の減少6億75百万円、「仕掛品」の減少42億13百万円によるものであります。

有形固定資産は78億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億27百万円増加しました。主な要因は、「建物及び構築物」の減少1億21百万円、「機械装置及び運搬具」の増加3億58百万円、「建設仮勘定」の増加2億29百万円によるものであります。

無形固定資産は1億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加しました。主な要因は、「ソフトウェア」の増加41百万円によるものであります。

投資その他の資産は10億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加しました。主な要因は、「繰延税金資産」の増加1億84百万円、「その他」の減少44百万円によるものであります。

これらの結果、当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億7百万円減少し、468億93百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は143億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億3百万円減少しました。主な要因は、「電子記録債務」の減少18億94百万円、「契約負債」の減少15億92百万円によるものであります。

固定負債は54億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億98百万円減少しました。主な要因は、「長期借入金」の減少13億35百万円によるものであります。

これらの結果、当連結会計年度の負債総額は、前連結会計年度末に比べ47億2百万円減少し、198億55百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は270億37百万円となり、前連結会計年度に比べ23億94百万円増加しました。主な要因は、「利益剰余金」の増加30億51百万円、「為替換算調整勘定」の減少2億29百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ42億13百万円増加し、当連結会計年度末には139億46百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は94億25百万円(前年同期比25.6%増)となりました。これは、税金等調整前当期純利益50億8百万円、棚卸資産の減少48億63百万円、売上債権の減少36億21百万円を主とする資金の増加と、仕入債務の減少19億26百万円、法人税等の支払額19億12百万円を主とする資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は31億81百万円(前年同期比86.0%増)となりました。これは、主に定期預金の純増加17億2百万円、有形固定資産の取得による支出14億21百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は19億61百万円(前年同期比38.0%減)となりました。これは、主に長期借入金の借入20億円と、長期借入金の返済31億13百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率 (%)	45.5	43.9	41.7	49.1	56.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.9	57.6	85.5	63.8	63.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	15.3	—	—	1.2	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	10.3	—	—	99.4	110.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 2022年12月期及び2023年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、電気自動車の販売が低迷していることなどからパワー半導体メーカーの設備投資は鈍化しているものの、生成AI向けのアドバンスドパッケージ向けの設備投資が市場をけん引しており、半導体市場全体としては今後も成長が続くと予想しております。

このような状況の中、当社グループの成長目標として、2023年2月13日に発表いたしました「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2025)」に基づき事業を展開してまいりました。その計画第3期である2025年12月期においては、売上高は計画達成できませんでしたが、利益は概ね計画通りの結果を達成することができました。

当社グループといたしましては2025年12月期の結果と現在の経営環境を踏まえ、継続的な売上拡大、利益拡大に努めてまいります。

2026年12月期の売上高は2025年12月期に比べ71百万円増収の355億円を見込んでおります。利益につきましては、営業利益36億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円をそれぞれ見込んでおります。

セグメント別の見通しとしましては、プロセス機器事業が売上高297億円、営業利益34億円。金型・樹脂成形事業が売上高13億円、営業利益70百万円。表面処理用機器事業が売上高45億円、営業利益1億30百万円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様に対する利益還元を重要課題の一つとして位置づけ、業績、今後の事業計画、配当性向などを総合的に勘案し、安定的な配当を継続実施することを基本として、配当性向20%の実現を目指しております。また、内部留保資金は研究開発や財務体質の強化に充当する考えであります。

当期の配当につきましては、1株当たり34円の期末配当を予定しております。また、次期の配当につきましても、1株当たり34円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,343,286	16,274,465
受取手形及び売掛金	5,683,858	3,019,861
電子記録債権	3,542,623	2,539,187
商品及び製品	53,957	58,221
仕掛品	15,869,332	11,655,985
原材料及び貯蔵品	4,371,109	3,696,077
その他	961,714	650,779
貸倒引当金	△94,775	△84,608
流動資産合計	40,731,106	37,809,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,611,677	8,748,134
減価償却累計額	△4,816,875	△5,075,209
建物及び構築物 (純額)	3,794,802	3,672,924
機械装置及び運搬具	3,414,434	3,921,550
減価償却累計額	△2,121,220	△2,269,722
機械装置及び運搬具 (純額)	1,293,213	1,651,827
工具、器具及び備品	1,286,039	1,396,563
減価償却累計額	△968,012	△1,064,777
工具、器具及び備品 (純額)	318,026	331,786
土地	1,449,362	1,449,516
リース資産	28,007	20,105
減価償却累計額	△13,388	△8,966
リース資産 (純額)	14,618	11,139
建設仮勘定	361,610	591,197
その他	230,812	200,693
減価償却累計額	△77,356	△96,306
その他 (純額)	153,456	104,387
有形固定資産合計	7,385,091	7,812,778
無形固定資産		
ソフトウェア	112,907	154,900
その他	43,429	44,566
無形固定資産合計	156,337	199,466
投資その他の資産		
投資有価証券	26,271	23,924
繰延税金資産	466,944	651,882
その他	439,856	395,188
貸倒引当金	△5,213	—
投資その他の資産合計	927,859	1,070,995
固定資産合計	8,469,288	9,083,241
資産合計	49,200,394	46,893,210

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,636,795	1,565,571
電子記録債務	3,906,060	2,011,901
短期借入金	2,813,108	3,265,446
リース債務	5,611	5,132
未払金	1,563,704	1,595,168
未払法人税等	1,213,001	912,101
契約負債	5,252,062	3,659,601
賞与引当金	393,851	337,947
製品保証引当金	611,459	638,228
株式給付引当金	9,266	11,183
その他	291,446	390,804
流動負債合計	17,696,367	14,393,086
固定負債		
長期借入金	5,980,749	4,645,009
リース債務	15,896	10,764
繰延税金負債	8,617	1,038
株式給付引当金	314,235	344,706
役員退職慰労引当金	30,447	35,040
退職給付に係る負債	77,171	82,711
資産除去債務	208,764	211,336
その他	225,711	132,118
固定負債合計	6,861,593	5,462,724
負債合計	24,557,961	19,855,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,568,590	3,568,590
資本剰余金	3,430,399	3,420,931
利益剰余金	16,089,096	19,140,774
自己株式	△293,919	△739,532
株主資本合計	22,794,167	25,390,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△289	△176
為替換算調整勘定	1,382,193	1,152,556
退職給付に係る調整累計額	—	△486
その他の包括利益累計額合計	1,381,904	1,151,892
非支配株主持分	466,361	494,741
純資産合計	24,642,433	27,037,398
負債純資産合計	49,200,394	46,893,210

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	35,865,084	35,428,641
売上原価	24,009,938	24,669,939
売上総利益	11,855,145	10,758,701
販売費及び一般管理費		
運賃	294,808	263,842
役員報酬	326,701	330,087
給料及び手当	1,173,820	1,330,656
賞与	426,634	351,018
法定福利費	271,491	293,809
退職給付費用	57,166	62,569
研究開発費	699,323	732,577
貸倒引当金繰入額	94,775	△10,166
その他	2,593,158	2,635,535
販売費及び一般管理費合計	5,937,878	5,989,930
営業利益	5,917,267	4,768,771
営業外収益		
受取利息	56,927	114,538
補助金収入	3,098	140,686
リース解約益	—	61,079
為替差益	94,675	3,777
その他	26,764	28,772
営業外収益合計	181,464	348,854
営業外費用		
支払利息	78,090	84,446
その他	21,924	24,153
営業外費用合計	100,014	108,599
経常利益	5,998,717	5,009,026
特別利益		
固定資産売却益	3,771	16,890
特別利益合計	3,771	16,890
特別損失		
固定資産売却損	—	8,834
投資有価証券評価損	43,862	—
減損損失	100,441	—
特別退職金	33,361	8,863
特別損失合計	177,664	17,698
税金等調整前当期純利益	5,824,823	5,008,217
法人税、住民税及び事業税	1,638,786	1,611,738
法人税等調整額	△106,820	△189,925
法人税等合計	1,531,966	1,421,813
当期純利益	4,292,856	3,586,404
非支配株主に帰属する当期純利益	45,361	44,991
親会社株主に帰属する当期純利益	4,247,495	3,541,412

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	4,292,856	3,586,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△319	112
為替換算調整勘定	496,393	△240,863
退職給付に係る調整額	—	△486
持分法適用会社に対する持分相当額	39	4
その他の包括利益合計	496,114	△241,233
包括利益	4,788,970	3,345,171
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,719,507	3,311,401
非支配株主に係る包括利益	69,463	33,769

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,556,896	3,415,301	12,197,637	△311,894	18,857,940
当期変動額					
新株の発行	11,694	11,694			23,388
剰余金の配当			△356,036		△356,036
親会社株主に帰属する当期純利益			4,247,495		4,247,495
自己株式の取得				△237	△237
自己株式の処分				18,212	18,212
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		3,404			3,404
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	11,694	15,098	3,891,458	17,975	3,936,226
当期末残高	3,568,590	3,430,399	16,089,096	△293,919	22,794,167

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	30	909,862	909,892	327,969	20,095,803
当期変動額					
新株の発行			—		23,388
剰余金の配当			—		△356,036
親会社株主に帰属する当期純利益			—		4,247,495
自己株式の取得			—		△237
自己株式の処分			—		18,212
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			—		3,404
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△319	472,331	472,011	138,391	610,403
当期変動額合計	△319	472,331	472,011	138,391	4,546,630
当期末残高	△289	1,382,193	1,381,904	466,361	24,642,433

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,568,590	3,430,399	16,089,096	△293,919	22,794,167
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△489,735		△489,735
親会社株主に帰属する当期純利益			3,541,412		3,541,412
自己株式の取得				△499,863	△499,863
自己株式の処分		△9,468		54,251	44,782
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	△9,468	3,051,677	△445,612	2,596,596
当期末残高	3,568,590	3,420,931	19,140,774	△739,532	25,390,763

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△289	1,382,193	—	1,381,904	466,361	24,642,433
当期変動額						
新株の発行				—		—
剰余金の配当				—		△489,735
親会社株主に帰属する当期純利益				—		3,541,412
自己株式の取得				—		△499,863
自己株式の処分				—		44,782
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	112	△229,637	△486	△230,011	28,379	△201,631
当期変動額合計	112	△229,637	△486	△230,011	28,379	2,394,964
当期末残高	△176	1,152,556	△486	1,151,892	494,741	27,037,398

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,824,823	5,008,217
減価償却費	920,567	974,304
固定資産売却損益(△は益)	△3,771	△8,026
補助金収入	△3,098	△140,686
投資有価証券評価損益(△は益)	43,862	—
減損損失	100,441	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	95,191	△15,379
賞与引当金の増減額(△は減少)	65,362	△55,903
製品保証引当金の増減額(△は減少)	156,891	26,768
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,267	4,592
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,828	5,053
株式給付引当金の増減額(△は減少)	50,544	54,275
リース解約益	—	△61,070
受取利息及び受取配当金	△58,752	△114,555
支払利息	78,090	84,446
為替差損益(△は益)	△47,819	79,262
売上債権の増減額(△は増加)	△634,857	3,621,670
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,081,865	4,863,663
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,043,159	209,153
仕入債務の増減額(△は減少)	△799,110	△1,926,452
契約負債の増減額(△は減少)	△170,718	△1,661,072
未払金の増減額(△は減少)	51,994	20,753
未払消費税等の増減額(△は減少)	33,713	174,649
その他の流動負債の増減額(△は減少)	67,839	△73,229
その他	54,329	96,383
小計	8,964,644	11,166,815
利息及び配当金の受取額	58,968	115,086
補助金の受取額	3,098	140,686
利息の支払額	△75,538	△85,152
法人税等の支払額	△1,444,446	△1,912,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,506,726	9,425,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△468,566	△1,702,809
投資有価証券の取得による支出	△125	△128
有形固定資産の売却による収入	5,328	22,287
有形固定資産の取得による支出	△1,168,589	△1,421,226
無形固定資産の取得による支出	△50,106	△76,460
その他	△28,262	△2,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,710,321	△3,181,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,400,000	230,000
長期借入れによる収入	4,400,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,718,189	△3,113,402
リース債務の返済による支出	△82,047	△72,423
配当金の支払額	△355,891	△488,474
非支配株主への配当金の支払額	△7,546	△5,390
自己株式の取得による支出	△237	△511,766
その他	△21	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163,932	△1,961,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	329,486	△69,007
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,961,959	4,213,607
現金及び現金同等物の期首残高	6,771,398	9,733,357
現金及び現金同等物の期末残高	9,733,357	13,946,965

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

棚卸資産の評価

(1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

	前連結会計年度	当連結会計年度
商品及び製品	53,957千円	58,221千円
仕掛品	15,869,332千円	11,655,985千円
原材料及び貯蔵品	4,371,109千円	3,696,077千円

(2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

棚卸資産の正味売却価額が帳簿価額を下回った場合は、帳簿価額を正味売却価額まで減額し、当該減少額を棚卸資産評価損として売上原価に計上しております。なお、正味売却価額の見積りは売価から見積追加製造原価等を控除して算定しております。また、営業循環過程から外れた長期滞留品については定期的に帳簿価額を切下げ、当該切下げ額を棚卸資産評価損として売上原価に計上しております。

これらの見積りには不確実性を伴うため、見積追加製造原価等と実績との間に乖離が生じた場合は、翌連結会計年度以降の連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引等)

1. 従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引

当社及び国内子会社は、従業員の帰属意識を醸成することや株価及び業績向上への意欲を高めることを目的として、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託 (J-ESOP)」を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、あらかじめ当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社及び国内子会社の従業員に対し、当社株式を給付する仕組みであります。

当社及び国内子会社は従業員に対して、個人の貢献度等に応じたポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対して給付する株式については、あらかじめ信託設定した金銭により将来分も含めて取得し、信託財産として分別管理するものとします。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を信託における帳簿価額 (付随費用の金額を除く。) により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において292,359千円、183,000株、当連結会計年度末において270,472千円、169,300株であります。

2. 譲渡制限付株式報酬制度

当社は、2023年3月28日開催の第51回定時株主総会の決議により、当社の取締役 (監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。) に対し報酬と当社の業績及び株価との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的に、譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

なお、2025年4月14日開催の取締役会の決議に基づき、2025年5月13日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬制度としての自己株式の処分により、普通株式13,851株を処分しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品やサービスの特性及び販売市場の類似性から区分される、「プロセス機器事業」、「金型・樹脂成形事業」及び「表面処理用機器事業」の3つを報告セグメントとしております。

「プロセス機器事業」は、半導体や液晶ディスプレイなどの電子デバイス製造プロセス機器及びその周辺機器類の開発、製造、販売、メンテナンスを行っております。

「金型・樹脂成形事業」は、樹脂成形用精密金型及び樹脂成形品の製造、販売を行っております。

「表面処理用機器事業」は、プリント基板製造装置（メッキ処理装置、回路形成装置など）の製造、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
半導体装置	12,320,280	—	—	12,320,280	—	12,320,280
搬送装置	8,318,021	—	—	8,318,021	—	8,318,021
洗浄装置	5,634,068	—	—	5,634,068	—	5,634,068
コーター	2,461,393	—	—	2,461,393	—	2,461,393
金型・樹脂成形	—	779,057	—	779,057	—	779,057
表面処理用機器	—	—	6,352,262	6,352,262	—	6,352,262
顧客との契約から生じる 収益	28,733,764	779,057	6,352,262	35,865,084	—	35,865,084
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	28,733,764	779,057	6,352,262	35,865,084	—	35,865,084
セグメント間の内部売 上高又は振替高	449,520	280,790	—	730,311	△730,311	—
計	29,183,285	1,059,847	6,352,262	36,595,395	△730,311	35,865,084
セグメント利益	5,484,222	△128,059	578,683	5,934,846	△17,579	5,917,267
セグメント資産	35,397,819	1,179,857	5,719,983	42,297,660	6,902,734	49,200,394
その他の項目						
減価償却費	790,699	54,458	75,409	920,567	—	920,567
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	869,754	6,885	167,489	1,044,129	195,300	1,239,429

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

売上高の調整額△730,311千円のうち、△280,790千円は金型・樹脂成形事業からプロセス機器事業への内部売上、△449,520千円はプロセス機器事業から表面処理用機器事業への内部売上であります。

セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

セグメント資産の調整額6,902,734千円には、各報告セグメントに属していない全社資産、現金及び預金等が含まれております。なお、報告セグメントに属していない全社資産等に係る全社費用等の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額195,300千円は、各報告セグメントに帰属しない有形固定資産及び無形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂 成形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
半導体装置	17,212,301	—	—	17,212,301	—	17,212,301
搬送装置	7,657,948	—	—	7,657,948	—	7,657,948
洗浄装置	1,756,718	—	—	1,756,718	—	1,756,718
コーター	848,930	—	—	848,930	—	848,930
金型・樹脂成形	—	1,198,004	—	1,198,004	—	1,198,004
表面処理用機器	—	—	6,754,736	6,754,736	—	6,754,736
顧客との契約から生じる 収益	27,475,899	1,198,004	6,754,736	35,428,641	—	35,428,641
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	27,475,899	1,198,004	6,754,736	35,428,641	—	35,428,641
セグメント間の内部売 上高又は振替高	348,038	51,684	—	399,722	△399,722	—
計	27,823,937	1,249,689	6,754,736	35,828,364	△399,722	35,428,641
セグメント利益	4,089,859	56,511	602,653	4,749,024	19,746	4,768,771
セグメント資産	29,739,366	1,523,947	3,945,883	35,209,196	11,684,013	46,893,210
その他の項目						
減価償却費	881,254	18,615	74,434	974,304	—	974,304
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,339,438	56,856	43,811	1,440,106	80,360	1,520,466

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

売上高の調整額△399,722千円のうち、△51,684千円は金型・樹脂成形事業からプロセス機器事業への内部売上、△348,038千円はプロセス機器事業から表面処理用機器事業への内部売上であります。

セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

セグメント資産の調整額11,684,013千円には、各報告セグメントに属していない全社資産、現金及び預金等が含まれております。なお、報告セグメントに属していない全社資産等に係る全社費用等の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額80,360千円は、各報告セグメントに帰属しない有形固定資産及び無形固定資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
1株当たり純資産額	1,649.40円	1株当たり純資産額	1,834.03円
1株当たり当期純利益	289.94円	1株当たり当期純利益	244.31円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり情報の算定に用いられた期末発行済株式数又は期中平均株式数は、従業員株式給付信託(J-ESOP)が保有する当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 169,300株 (前連結会計年度 183,000株)

1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 175,088株 (前連結会計年度 188,889株)

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	4,247,495	3,541,412
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	4,247,495	3,541,412
普通株式の期中平均株式数(千株)	14,649	14,495

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動につきましては、本日（2026年2月13日）公表の「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 報告セグメントの変更に関するお知らせ

報告セグメントの変更につきましては、本日（2026年2月13日）公表の「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご覧ください。

(3) 受注状況

当連結会計年度の受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

1. 受注高

セグメントの名称		前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日) (千円)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業		22,797,540	19,785,065	86.8
	半導体装置	12,938,333	10,968,638	84.8
	搬送装置	7,679,159	6,749,496	87.9
	洗浄装置	1,708,063	1,503,016	88.0
	コーター	471,983	563,913	119.5
金型・樹脂成形事業		793,019	1,198,170	151.1
表面処理用機器事業		3,438,361	2,955,545	86.0
合計		27,028,921	23,938,781	88.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 受注残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (2024年12月31日) (千円)	当連結会計年度末 (2025年12月31日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業		25,404,581	17,713,747	69.7
	半導体装置	18,033,197	11,789,534	65.4
	搬送装置	3,725,449	2,816,997	75.6
	洗浄装置	2,308,123	2,054,421	89.0
	コーター	1,337,811	1,052,794	78.7
金型・樹脂成形事業		170,190	170,356	100.1
表面処理用機器事業		5,573,272	1,774,080	31.8
合計		31,148,044	19,658,184	63.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。